

# 日本と「琉球」

## 南島説話の 展望

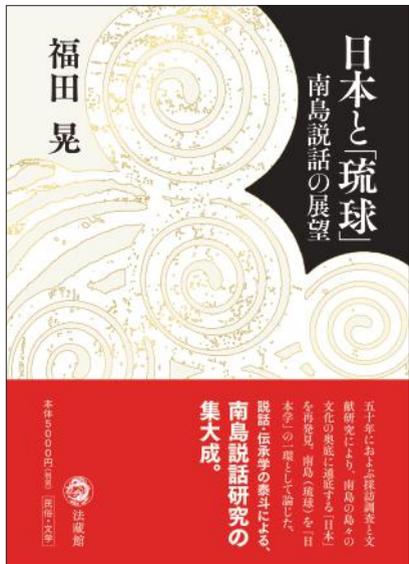
説話・伝承学

ふくだ  
福田 晃著

あきひろ

▼A5判・上製カバー・464頁・定価五、五〇〇円

2022年1月刊行



五〇年におよぶ採訪調査と文献研究により、南島の島々の文化の奥底に通底する「日本」を再発見。南島（琉球）を「日本学」の一環として論じた、説話・伝承学の泰斗による、南島説話研究の集大成。

### 【目次】

緒言——柳田・折口の学問を追う

#### 第一部 伝承の始原

第一章 神口・神語りの誕生

——ユタ・カンカカリヤーの成巫儀礼

第二章 来訪神と在地神

——久高島の来訪神祭祀をめぐる

#### 第二部 鉄人伝承の展開

第一章 鉄人英雄の最期

——弁慶の「立往生をめぐる」

第二章 将門の最期

第三章 為朝と琉球

——八幡鍛冶をめぐる

#### 第三部 伝承の展望

第一章 八重山の伝承文化を歩く

——石垣島探訪覚え書き

第二章 「南島説話大成」の可能性

——四十五年のフィールド調査のなかで

#### 資料編 「南島説話大成」試案

- (一)「神話」伝承
- (二)「伝説」伝承
- (三)「昔話」伝承
- (四)「世間話」伝承

#### 初出一覧

跋——柳田・折口を知る仲原照子媼に逢う

#### ◆著者略歴

昭和7（一九三二）年、福島県会津若松市に生れる。國學院大学文学部卒業、同大学院博士課程・日本文学専攻修了。立命館大学名誉教授。文学博士。

主な著書に、『軍記物語と民間伝承』（岩崎美術社、昭四七）、『昔話の伝播』（弘文堂、昭五三）、『中世語り物文芸——その系譜と展開』（三弥井書店、昭五八）、『神道集説話の成立』（三弥井書店、昭五九）、『南島説話の研究——日本昔話の原風景』（法政大学出版局、平四）、『神語り・昔語り』（京都新聞社、平四）、『神話の中世』（三弥井書店、平九）、『京の伝承を歩く』（伝承世界）（第一書房、平九）、『伝承の「ふるさと」を歩く』（おうふう、平九）、『曾我物語の成立』（三弥井書店、平一四）、『神語りの誕生』（三弥井書店、平二一）、『沖繩の伝承遺産を拓く』（三弥井書店、平二五）、『昔話から御伽草子へ——室町物語と民間伝承』（三弥井書店、平二七）、『放鷹文化と社寺縁起——白鳥・鷹・鍛冶』（三弥井書店、平二八）、『安居院作「神道集」の成立』（三弥井書店、平二九）ほか。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
<p>福田 晃著</p> <p>日本と「琉球」</p> <p>——南島説話の展望</p> <p>ISBN: 978-4-8318-7753-6 C3091</p>	
定価五、五〇〇円	住所
お電話	お名前

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp